

平成30年度各部の重点取組の取組結果

部(局)名	都市計画部
部(局)長名	乾 註
理事名	上野 雅章（住宅政策・拠点整備担当）

【基本姿勢】

本市の都市計画の基本方針として都市計画マスタープランに示している「暮らしに安心と快適性をもたらす定住のまちづくり」、「誇りと愛着の持てる活力あるまちづくり」という基本理念のもと、市民が将来にわたり安心・快適に暮らせるよう、市民や事業者との協働により、景観など周辺環境と調和した「高質で安全なまちづくり」を進めます。

その主な取組として、大規模な土地利用転換や開発事業などに対し、地域ごとの特性を生かした適切な土地利用の誘導を図るとともに、快適な都市空間の実現をめざした景観まちづくりを進めます。また、南吹田地域（新駅周辺）まちづくりの推進や、北千里駅周辺及び竹見台・桃山台近隣センターの再整備について検討を進めるなど、地域ごとの特性を生かした適切な土地利用の誘導・推進を図ります。

また、セーフティネットの機能の強化に向け、市営住宅の充実を図ります。

【達成度について】

- A：達成（設定した目標を達成することができた。）
 B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）
 C：未達成（目標達成に向け取り組んだものの、目標達成には至らなかった。）

【重点課題】

	重点課題	平成30年度 達成状況
1	地域特性を生かしたまちづくり	A
2	良好な住宅・住環境づくり	A

部(局)名	都市計画部
-------	-------

重点課題 1	地域特性を生かしたまちづくり
--------	----------------

全体の達成度

A

達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	地域固有の立地や資源の活用、特色ある市街地環境の保全・継承に向け、多様な主体の参画・協働により、地域特性を生かしたまちづくりを推進します。
---------------------	---

活動目標
都市計画、景観まちづくりの啓発や屋外広告物に関する調査検討、アドバイザーの派遣等の支援、また、地域の実状に応じた土地利用誘導方針の検討や景観に配慮した開発等の誘導により地域特性を生かしたまちづくりに取り組みます。
北千里駅周辺及び竹見台・桃山台近隣センターの再整備についての検討を行います。また、まちづくりに取り組む関係各機関との総合的な調整を積極的に行い、市内各地域の特性に応じたまちづくりを進めます。

具体的な取組実績
地区計画や景観形成地区等の策定に向けて、一定規模以上の開発の事業者等と協議を実施したことに加え、既存の市街地で住民が主体となるまちづくりにアドバイザーの派遣を行うなどの支援を行いました。 屋外広告物に関する事務移譲に向け、良好な景観形成を図ることを目的として、現況調査や基準等の検討を行いました。 南吹田地域においては、地域特性を生かした良好な景観の形成などのルールづくりに向けた活動に対し支援を行いました。
調査委託業務を行いました。国土交通省、大阪府、本市関係部局との調整や、当該地区地権者との意見交換等を行い、北千里駅周辺の地区再生計画、竹見台・桃山台近隣センターの基本計画を策定しました。

達成目標
地区計画などの都市計画制度の活用や景観まちづくりの推進により、地域特性を生かしたまちづくりを進めます。
民間施行による市街地再開発事業の実現性についての検討を進めるなど、北千里駅周辺の地区再生計画、竹見台・桃山台近隣センターの基本計画の作成を目指します。庁内外の関係各機関との総合的な調整により、環境・利便性・快適性など調和の取れたまちづくりを進めます。

達成状況	達成度
円山町地区・大阪大学地区・千里丘北地区・千里ニュータウン地区で地区計画の策定や変更を、また、円山町地区、千里丘北地区で景観形成地区の指定や変更を行い、地域特性を生かしたまちづくりを進めました。 屋外広告物調査・検討業務では、カルテやデータベースを作成するとともに、市民アンケート等の調査結果に基づき、規制・誘導に向けた検討を進めることができました。南吹田地域においては、まちづくりマナーブックの作成が成果として実を結び、地域主体のまちづくり活動が進められています。	A 達成
民間施行による市街地再開発の事業化に向けての一定の方向性を見いだせました。	A 達成

総合評価・総括

大学連携のほか、市民、事業者等と市が協働しながら、地区計画や景観形成地区の策定などができたことで、地域特性を生かしたまちづくりの推進が図れました。

屋外広告物に関する事務移譲に向け、現状の把握を行い、地域特性に応じたきめ細やかな規制誘導を図れるよう準備を進めました。

南吹田地域においては、景観まちづくり意識向上事業に補助金を交付し、地域特性を生かした良好な景観の形成などのルールづくりに向けた活動に対し支援を行いました。

北千里駅周辺及び竹見台・桃山台近隣センターの民間施行による市街地再開発の事業化に向けた検討により、一定の方向性を見出しました。

引き続き、地権者をはじめ関係者等との協議・調整を行うとともに、北千里駅前の千里北地区センター、竹見台・桃山台近隣センターの再整備の具体化に取り組みます。

部(局)名	都市計画部
-------	-------

重点課題 2	良好な住宅・住環境づくり
--------	--------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	多様なニーズに応え、安心できる生活基盤～セーフティネット～の充実を図ります。
---------------------	--

活動目標
市営住宅の建替を促進します。
既存民間賃貸住宅を借上げて住宅困窮者に提供します。

具体的な取組実績
新佐竹台住宅集約建替事業にて移転完了した建築物の解体撤去工事に着手しました。 (仮称)岸部中住宅統合建替事業は、仮移転対象者の仮移転が完了し、事業用地にある建築物の解体工事を実施しています。
民間市場に流通する賃貸住宅の中から本市の条件を満たす物件を8戸選定し、また賃貸借契約の終了した5戸を合わせた13戸について、所有者と賃貸借契約を締結した上で一定期間借上げ、市営住宅として供給しました。

達成目標
新佐竹台住宅集約建替事業は、移転完了した建築物の解体撤去工事を、近隣住人に丁寧に説明しながら実施します。また、(仮称)岸部中住宅統合建替事業は、PFI事業として提案されたサービス水準等の確保がなされているか確認を行いながら事業を進めていきます。
既存民間賃貸住宅7戸を市営住宅として新たに借上げます。

達成状況	達成度
新佐竹台住宅集約建替事業は、移転完了した建築物の解体撤去工事を近隣住人に丁寧に説明しながら実施しています。 (仮称)岸部中住宅統合建替事業は、仮移転対象者の仮移転が完了しました。引き続きPFI事業として提案されたサービス水準等の確保がなされているかを確認しています。	A 達成
新婚・子育て・ひとり親世帯向け住宅8戸、高齢単身者向け住宅4戸、障がい単身者向け住宅1戸の計13戸を市営住宅として供給しました。	A 達成

総合評価・総括
<p>新佐竹台住宅集約建替事業については、移転完了した建築物の解体撤去工事を近隣住人に丁寧に説明しながら実施しています。(仮称)岸部中住宅統合建替事業については、仮移転対象者の仮移転が完了し、解体工事に着手しました。引き続き提案されたサービス水準等の確保がなされているか確認を行いながら事業を進めていきます。</p> <p>また、高齢者、障がい者、子育て世帯等、公営住宅の入居対象者は、当面増加するものと見込まれます。平成30年度は一時的な需要に対応するため、必要な期間を民間賃貸住宅の空家等を借り上げる借上型市営住宅を13戸供給しましたが、平成31年度においても、一定数を借上型市営住宅として供給します。</p>